

第27回群馬県ソフトボール協会支部選抜2部大会 競技細則

◆ 競技細則

競技細則は、2015年(公財)日本ソフトボール協会オフィシャルソフトボールルールによる。

◆ 試 合

1 選手の集合時間

- (1) 試合開始予定時刻30分前、又は前試合の4回終了時まで当該球場に集合する。
- (2) 試合開始予定時刻前でも、前の試合が終了した後、20分で次の試合を開始する。

2 打順表の記入と提出

- (1) 試合開始予定時刻30分前、又は前試合の4回終了時まで打順表(4枚1組)に必要事項(登録出場選手全員)を記入し、必ず『ふりがな』を付け当該球場本部に提出する。
- (2) 相手チームの打順表は、副審・記録主任による照合の後、球審から受け取る。

3 攻守順の決定

- (1) 打順表の提出時、審判員立会いのもとに『コイン』のトスによって決定する。
- (2) 『コイン』の表裏の選択は、先着(打順表持参時)チームに優先権が与えられる。

4 競技者席

- (1) 組合せ番号の若いチームを一塁側ベンチとする。
- (2) ベンチ入りできる人は、本大会要項に示された人及び人数とする。
又、『参加申込書』に記載された本人に限る。

5 フィルディング

- (1) 後攻チームより先に5分間とし、終了予告は1分前に行うこととする。
- (2) 天候条件等により時間を短縮したり、省略することもある。

6 競技用具の確認

- (1) 規格以外のもの及び危険と思われる用具は、試合終了まで当該球場審判部で預かる。
(試合終了後、チームで取りに来ること)
- (2) 試合球はゴム製3号検定球(ナガセケンコー製)とし、各チーム2個用意する。

7 試合開始

- (1) 『集合準備』の合図で自チームのベンチ前に一列横隊に並ぶ。
- (2) 『集合』の合図と同時に駆け足でホームプレートをはさんで整列する。

8 攻守・選手の交代

- (1) 攻守の交代は、全て駆け足で敏速に交代すること。
- (2) 選手の交代は、監督が球審に速やかにその旨を通告すること。

9 攻守交代とボール

- (1) 特に指示のない場合は、ピッチャープレートの近くに置くこと。
- (2) 試合終了時は、審判員に渡すこと。

10 抗 議

監督又はそれに代わる者がこれを質することができる。

『それに代わる者とは、事前に申し出のあった者(監督代行)のみの事である』

11 試 合

- (1) 90分又は7回を超えて新しいイニングに入らない。
- (2) 90分又は7回終了時同点の場合は、次回からタイブレーカーを採用する。
- (3) 得点差コールドゲームは、3回15点差、4回10点差、5回以降7点差以上の時、コールドゲームを適用する。
- (4) サスペンデッドゲームは、採用しない。

12 試合中の傷害

試合中に発生した事故等については、各チームにて対処すること。

13 雨天時の決定と連絡先

- (1) 決定時間 第1・2日目共 午前7時
- (2) 連絡先 組合せ番号 1～12 奥野理事長 090-8745-7674
組合せ番号13～24 飯塚事務局長 090-8033-8815